

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名 令和2年度第1回美里町青少年問題協議会
- 2 開催日時 令和3年2月16日（火）午前10時00分～午前11時12分
- 3 開催場所 美里町中央コミュニティセンター 第3研修室
- 4 会議に出席した者
 - （1）会長 菊地 千恵子
副会長 黒沼 篤司
副会長 佐々木 勝基
委員 大友 義孝
委員 武山 宏司
委員 森 芳四郎
委員 菅原 晃敏
委員 大内 捷五
委員 栗野 トシ子
委員 佐々木 直子
委員 佐々木 敬子
委員 勝又 信嗣
 - （2）事務局 堀田 修一
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
公開
- 6 非公開の理由
なし
- 7 傍聴人の人数 0人
- 8 会議資料 第1回美里町青少年問題協議会次第
令和2年度活動報告書
- 9 会議の概要

(菊地会長)

日頃から、青少年健全育成に御協力いただきありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で本協議会の活動も制限されておりますが、今後も青少年健全育成活動にご協力をお願いいたします。今日は遠田警察署生活安全課長小山さんから最近の少年非行の状況についてのお話がございますので、勉強させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

(堀田係長)

ありがとうございました。今日は新たに委嘱された方々が4人いらっしゃいますので、委員の皆様に順次自己紹介をお願いしたいと思います。なお、会議資料に名簿がございます。では、名簿順によりしくお願いします。

(大友委員)

おはようございます。教育長の友大義孝と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

(小山委員)

おはようございます。遠田警察署生活安全課長の小山と申します。本日は、署長代理で私が出席させていただいております。後ほど私の方から青少年に関する最近の情勢をご説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

(菊地委員)

美里町青少年健全育成町民会議会長の菊地です。どうぞよろしくお願いいたします。

(黒沼委員)

美里町民生委員児童委員協議会会長の黒沼です。どうぞよろしくお願いいたします。

(菅原委員)

美里町小中学校長会会長の菅原です。どうぞよろしくお願いいたします。

(森委員)

おはようございます。行政区長会会長の森といいます。よろしくお願いいたします。

(大内委員)

遠田地区保護司会長をしております大内です。よろしくお願いいたします。

(佐々木（直）委員)

おはようございます。遠田地区少年補導員の佐々木と申します。よろしくお願いいたします。

(佐々木（勝）委員)

みなさん、おはようございます。人権擁護委員の佐々木勝基と申します。よろしくお願いいたします。

(佐々木委員)

美里町地域婦人会連絡協議会副会長の佐々木です。よろしくお願いいたします。

(栗野委員)

美里町更生保護女性会会長の栗野です。よろしくお願いいたします。

(勝又委員)

青少年環境浄化モニターの勝又と申します。よろしくお願いいたします。

(堀田係長)

事務局の堀田です。よろしくお願いいたします。

(堀田係長)

では、協議に入ります。議事進行を菊地会長にお願いします。

(菊地会長)

それでは、議事録署名委員の選出に入りたいと思います。議事録署名委員ですが、こちらから任命させていただいてよろしいでしょうか

(はいの声あり)

それでは、森委員と佐々木敬子委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(はいの声あり)

では、お二方にお願いしたいと思います。それから、書記ですが、事務局の堀田係長にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(はいの声あり)

堀田係長よろしくお願いいたします。それでは、お忙しい中お出でいただきました遠田警察署生活安全課長の小山様より、最近の少年非行の状況について話題提供をお願いしたいと思います。お話の後で、皆様からの質問等の時間を少し取りたいと思います。それでは、小山様お願いします。

(小山委員)

まず、令和2年度第1回美里町青少年問題協議会の開催にあたり、一言お礼を申し上げます。皆様には、日頃から美里町の青少年の非行防止活動並びに健全育成活動に取り組んでいただきこの場をお借りしてお礼申し上げます。

現在世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスの影響で国内では、緊急事態宣言が11都府県に出され、さらに10都府県が3月7日まで延長となっており、不要不急の外出の制限や自粛の生活が続いております。

美里町においても13名となっており、予断を許さない状況です。こういった状況の中、本協議会の活動も制限されておりますが、感染防止に創意工夫をしながら青少年の非行防止、さらには、非行を犯した少年の再発防止や立ち直り支援活動に全力で取り組んでいただきたいと思いますので、引き続きご協力をお願いします。

本日は、遠田警察署から令和2年中の宮城県内及び遠田警察署管内の少年非行の概要、子供女性を狙った不審者に対する情報提供、インターネットトラブルや携帯電話、スマートフォンの利用によるトラブルの未然防止、県内及び管内の特殊詐欺被害の状況の4点についてお話しいたします

まず、令和2年中における宮城県内及び遠田警察署管内の少年非行の状況について説明します。 暫定値ではありますが、昨年中の県内の少年検挙、補導総数は3,762人で前年比マイナス1,466人であり、率にすると28%の減となっております。少年の検挙、補導内訳は検挙された非行少年が353人で、前年比マイナス20人、補導された不良行為少年が3,409人となっています。特徴としては刑法犯少年のうち、再犯者の占める割合は29.1%で前年比の5.6ポイント減少しました。それから、初発型非行と呼ばれる万引き、自転車盗、オートバイ盗など検挙補導は126人で、刑法で検挙された少年は277人の45.5%を占めています。よって今後、青少年非行の防止対策として、初発型非行の抑制が重要となります。次に遠田署管内の状況について説明します。昨年中に検挙、補導した少年は、暫定値ですが、総数で39人、前年比プラス1人の増加となります。内容としては、検挙された非行少年が3人、補導された不良行為少年が36人となっています。非行少年では、住居侵入や車庫荒らしを繰り返し行っていた少年2人を逮捕しました。補導された不良行為少年では、深夜はいかい、喫煙、暴走行為の順で多くなっています。また、補導された少年の7割が高校生でした。少年の多くは、夜間パトロール中に補導されている状況であり、コロナ禍の中でも自宅等での自粛生活に我慢できずに、夜間に遊び歩いている状況が把握されましたので、今後も積極的な夜間パトロールによる補導活動を実施し、少年が非行に手を染める前に声がけを行い、非行防止につなげたいと思います。

次に子供や女性を狙った不審者に対する情報提供についてです。令和2年度中の遠田警察署管内における子供や女性を狙った声かけやつきまとい等の脅威事案については、暫定値ですが、20件、前年比マイナス4件と減少しております。警察では、子供や女性が声掛け等の被害にあわないようにするため、随時通学路における見守り活動を実施したり、

防犯教室などを通じて被害に遭った場合の対処法を教示する等して対策を講じました。

また、万が一被害に遭った場合には、被害者の安全確保を優先するとともに被疑者の検挙に向けた捜査活動、被害拡大防止のため、学校や保護者との連携した情報発信をしております。今後も継続して子供や女性の安全対策を講じて参りますが、子供たちから声掛け被害等の情報を得た場合には、子供たちの安全を図った上で、110番通報をお願いいたします。

次に、インターネットや携帯電話、スマートフォンの利用によるトラブルの未然防止について説明します。インターネットの活用は、今や高校生、中学生は当たり前で、小学生の低学年にまでその利用は広がっています。しかし、インターネット上には違法有害情報が蔓延しており、児童がインターネットのSNS等で知り合った人に言葉巧みに誘導されて、最初は顔写真を送ってと言われ、安易に送ってしまい、徐々に親しくなるにつれ、次は下着姿を送ってなど言ってきます。そして最後に裸の画像を送ってと言われ、拒否すると以前送ってもらった個人情報等をばらまくぞ等と脅されて、裸の写真を送ったりしてしまうといった児童ポルノの被害に遭ってしまいます。その児童は一生涯、精神的な苦痛を負うことになります。

宮城県では、こういった被害を無くすため少年のインターネット安全利用広報啓発標語「じょいふる」を活用した広報啓発活動を実施しています。「じ」は、自撮りしない。「よ」は、夜はケータイを使わない。「い」は、いじわる言わない書き込まない。「ふ」は、フィルタリングで有害サイトから自分を守る。「る」は、ルールを親子で話し合おうということです。

インターネットを安全利用のため、ルールをつくり保護者が子供がどんな使い方をしていくのかしっかりと確認することが大切となります。

次に、特殊詐欺防止について説明します。

昨年中の宮城県内の特殊詐欺の認知件数、被害額については、認知件数180件、被害総額約2億8000万円となっており、認知件数は減少したものの、被害額は微増であり、依然として、高水準で推移している状況です。以上4点について説明させていただきました。

(菊地会長)

皆さん、生活安全課長さんから貴重なお話をいただきました。大変ありがとうございました。何か皆さんから質問等がありましたらお手を上げて下さい。

(なし)

(菊地会長)

なければ、課長さんのお話、閉めさせていただきたいと思います。ありがとうございました。それでは、協議の(4)各団体の活動等についての情報交換に移ります。会議資料の3ページをご覧ください。事務局が事前に各団体の総会資料等から令和2年度の活動計画について抜粋したものをまとめておりますので、順次簡単にご説明をお願いいたします。

では私から青少年健全育成町民会議について御説明いたします。昨年、子供向け事業は、コロナ禍で実施できませんでした。モデル地区の活動については、実施することができました。健全育成常掲標語の募集については、先日、審査が終わりまして、来月発行の会報で皆さんに発表できると思っております。後は、提出してございます資料を見ていただきたいと思います。続きまして、民生委員児童委員協議会の黒沼さんお願いします。

(黒沼副会長)

通学路の防犯及び見守り活動、要保護児童の発見、調査への協力、中学生と民生委員、主任児童委員との情報交換を含め会議を開催しました。青少年の健全育成と地域で支えていく部分で、民生委員、児童委員さんが活躍していかなくてはいけないなと思っております。

(菊地会長)

ありがとうございました。続きまして遠田地区保護司会の大内さんご説明願います。

(大内委員)

新型コロナウイルス感染症拡大により、集会や街頭活動は中止となりました。かろうじて、7月16日を皮切りに各中学校1年生を対象に啓蒙ボールペンチラシの配布を行いました。令和2年度事業計画は、コロナ禍のため中止となったため誠に残念と言わざるを得ないです。

(菊地会長)

続きまして、人権擁護委員の佐々木さん、お願いします。

(佐々木(勝)副会長)

人権相談ですが、4月から7月までは中止となりましたが、それ以降は、毎月第2木曜日に、さるびあ館と生き生きセンターで月1回開催できました。啓発活動は、人権擁護委員の日、町の行事などでリーフレットをさるびあ館において啓発しました。人権の花運動、人権作文コンテストとは中止となりました。

(菊地会長)

ありがとうございました。続きまして、美里町地域婦人会連絡協議会長の太田さんお願いします。

(佐々木(敬)委員)

婦人会の活動につきましては、コロナの影響により活動は中止となってしまいました。

(菊地会長)

ありがとうございました。では続きまして青少年環境浄化モニター、勝又さんお願いします。

(勝又委員)

青少年の健全な育成を阻害すると認められる有害な興行、図書類、特定玩具、広告物及び図書類の自動販売機の実態把握及び有害環境の浄化活動を行っています。

書店やコンビニでの成人コーナーの確認については、書店1店、コンビニ11店で、調査結果としては、問題ありませんでした。

(菊地会長)

ありがとうございました。では続きまして遠田地区少年補導員の佐々木さんお願いします。

(佐々木(直)委員)

コロナ禍で思うように活動はできませんでしたが、街頭補導活動3回、広報活動3回、資料作成3回については、行いことができました。

(菊地会長)

ありがとうございました。では続きまして更生保護女性会の栗野さんお願いします。

(佐々木(直)委員)

コロナ禍で思うように活動はできませんでしたが、4月から5月に小学校へ寄贈するためマスクを作りました。中学生には、社明運動の一環として啓発用シャープペンを寄贈いたしました。

(菊地会長)

ありがとうございました。教育長さん、行政区長さん、校長先生から何かありますか。

(大友委員)

学校においては、新型コロナウイルスの影響で、4月、5月の2か月間授業ができませんでした。美里町でも来年度から1人1台端末を生かした教育環境が実現いたします。これまでどおりの教育とICTの組み合わせによる授業が展開されていくことと思います。いじめ。不登校については、学校の先生が見守り、早期発見をし、どのような形で登校できるのか考えています。会長さんをはじめ皆さんには、青少年の健全育成に取り組んでいただいていることに、感謝申し上げたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いします。

(菊地会長)

ありがとうございました。では続きまして菅原校長先生からお願いします。

(菅原委員)

法律に触れることやいじめ問題について、子供たちは **99%**理解しております。スマホの使い方についても十分分かっております。これをダメと分かっているのにどうやって指導したらよいのか難しいが、子供の声を聴きながら取り組んでいます。

(菊地会長)

ありがとうございました。以上で終わります。皆さんのほうで何か質問等ございますか。よろしいですか。

それでは、(5)のその他についてですが、事務局で何かありますか。

(堀田係長)

ありません。

(菊地会長)

それでは、今日の会議についてはこれで終わりにしたいと思います。

(堀田係長)

閉会に当たりまして、黒沼副会長よりご挨拶いただきたいと思います。

(黒沼副会長)

本日はお疲れ様でした。団体に戻りましても、子供達のために、がんばっていただければなと思います。では、長い時間ありがとうございました。